

三、地域分会活動の強化について

地域分会活動は従来各支部単位に運営され、総合的に統一された機能に欠けることがあつたので、本年は統一した指導理念を確立し地域分会本来の任務完成を図りたい。

1、校区別連絡協議会の結成

協議会結成の地ならしはできたので、集団社宅を含めて八月中旬には協議会結成を終了。従来行つてきたような支部と直接関係のある地域活動は支部で掌握し、校区共通の問題処理については本部で掌握する。

2、平常活動

イ、政治情勢との交流と連繋の強化
ロ、地域諸団体に対する積極的な進出と民主化工作
ハ、封建的な慣習や秩序の改革

特に外来分会においては生活革命運動の持つ意義を掛け、日常活動、話し合いの中から古い慣習や秩序や道徳を少しづつでも改革していくよう心がける。

3、中央分會委員会議

地域分会の運営、活動の徹底統一を図るため、二カ月に一回程度中央分會委員会議を開催する。

四、教育活動について

昨年までの実績を検討し、更に大衆化した教育計画により個人個人の意識改革を図る。

1、大衆教育

できるだけ共通のテキストを発行し、地域或は職場分会を単位に全執行委員が中心となり、政治委員、中央委員、地域分會長、主婦会役員との協力のもとに実施する。

2、幹部教育

全執行委員及び政治委員を対象とし、組合員、主婦会員に対する個別活動に統するため、毎週月一回の定期的な研究会を開き、指導の統一を図る。

更に中央委員、地域分會長、主婦会幹部を対象に月一回の教育の場を計画する。

3、オルグ教育

イ、学習活動

現在の研究会、学習会はそのまま拡大と充実に努める。

ロ、行動隊教育

行動隊は三級全体の総合教育及び分働教育（支部毎又は方別な

五、文化活動の育成について

1、サークル活動

サークル活動と組合活動との関連等についての理解を深め、活動を推進するためサークル育成方針を出す。

現存のサークル又は新しくつくられるサークルについては連帯責任者を設けサークル間、対組合との間の相互理解と連帯を深めるため必要に応じて連絡協議会を開く。

2、文化資金運籌

P・R、H・Rの場として、会社は文化資金による行事を最大限利用している現状を考え、今期は単に教宣部のみの問題としてではなく、全執行部としてこの問題に取組み、すべての行事計画がわれわれの意見を充分生かして行われるようにする。又各部の指導者と連絡を密にし、選手除衛、対外試合予算のたて方と運用については特に配慮する。

六、主婦会の育成について

本年度は主婦会育成の重点を次の四点におく。

1、現在の組合活動並びに将来の方向に対する理解を深める活動を行う（組合は今何をしているのか。また組合は今後どうすべきかなど）
2、主婦会結成の意識
特に労働組合に対して協力相提携して生活の向上を図る団体であること。労働者の主婦として社会的、階級的に活動する組織であることを中心として階級連帯性に関する理解を深め、校区婦人会との相違点を明確にする。

3、主婦会として行うべき大衆活動（皆が参加できる）の具体策と機会を指導する。
4、指導に当たっては教宣部がせめて全執行部が協力指導の任を担うこと。

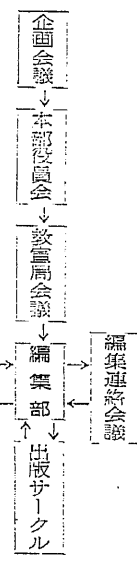
七、図書館の統一について

再脱担当部で意識を統一し具体化する。

編集部

一、編集部の機構確立について

機関紙活動は組合運動を推進する主要な宣伝活動であり、これが組合機構と各部との有機的な繋がりがあることこそその目的は達成されるので第一の活動として機構確立を図る。



企画会議―書記次長以上と編集部長で構成し、原則として月初めに当月の機関紙編集の企画を行う。

本部役員会―本部役員会の都度、各部と編集部と連絡を密にし、取材の円滑適正化を図る。

教宣局会議―週一回開き、取材の打合せを行う。

編集連絡会議―毎週月曜開催を固めとし、機関紙の批判と支部との連絡調整を図る。

二、地域、職場機関紙の育成について

すでに発行している地域、職場を拠点に未発行分会の育成をばかり学習活動の中に「機関紙講座」「カリ版講座」を設け、地域への巡回講座を開く。発行している地域、職場には通信連絡の方法を指導育成をする。

機関紙コンクールは十月の新聞月間に開催し、優秀紙の表彰と同時に地域、職場新聞の募集、啓蒙を目的とする。

三、共同デスクについて

従来通り大地坪、西鉄連三山の共同デスクを組むと同時に九段労働会決定による九段労働共同デスクにも参加する。

法政部

一、地評対策について

他産業の斗争には、多少の犠牲を認んでも物心両面から協力を惜まないことは、大牟田、鹿屋地評におけるわれわれの立場からして、当然のことであるが、このような支援活動のみでなく、われわれ三労働者に対する、他産業組合員、家族の理解を深めるはたらきかけを進める。その為になれわれが主催する学習活動への参加を呼びかけあるいは執行部、地域分會長、主婦会幹部の交流や、現場見学の交流を図りたい。

二、三井塩業と港沖堅抗従業者の組織化について
塩業、堅抗ともに三井系の事業所であり、従業者の中にはまたわれ